

2020年4月10日

学生および保護者の皆様へ

国際医療福祉大学

オンライン授業の準備について（お願い）

在学生の皆様におかれましては、新学期からの大学生活を楽しみにされていたと思います。本学教職員一同も新学期スタートに向けての準備をしておりました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大が世界規模で広がり、日本国内においても、政府から「緊急事態宣言」が出される事態となり、今後も予断を許さない状況にあります。

このような状況を鑑み、本学では、授業開始日とその後の授業形態について検討した結果、まずは、授業予定を2週間延期し、4月20日（月）～21日（火）をオリエンテーション期間とし、4月22日（水）から授業を開始する予定で計画しております。一方で、緊急事態宣言が出された都県に所在するキャンパスもあり、また、政府が求める「回避3条件」（換気の悪い密閉空間、多くの人が密集、近距離での会話や発声）を考慮した場合に、本学で対応できる授業形態を検討した結果、授業開始時期を遅らせるだけでは対応できない状況もありうると判断いたしました。本学では既にVOD（Video on Demand）授業やE-learning授業を導入しておりますが、それらを活用しつつ、オンライン授業（※TV会議方式で、教員と学生の端末間でネット環境を経由して双方向性を維持して行う授業形態）を導入することといたしました。

つきましては、学生及び保護者の皆様におかれましては、ご負担をおかけすることになりますが、以下の準備をお願い申し上げます。

1) パソコン

[新規購入の場合の推奨スペック]

- ・ Windows10(64bit)ノート PC
- ・ メモリ：8GB 以上必須
- ・ SSD 240GB 以上推奨(HDD は推奨しないが可)
- ・ カメラ・マイク必須
- ・ wi-fi 通信機能必須 (2.4/5GHz 両対応推奨)
- ・ 重量：持ち運びを考慮し、できるだけ軽いものを推奨
- ・ Office2019 推奨

2) 自宅におけるネット環境

様々な事情により準備が整わない方などについては、学内の端末や学内の Wifi 環境を利用してもらう措置などを考えていますが、緊急事態宣言下においては、感染拡大防止のため登校が規制されることもあります。また、新型コロナウイルスへの対応が長期化することも考えられ、遠隔授業については長期的に活用する必要があると考えており、パソコンやネット環境は、教科書と同様に必要不可欠な状況になりつつありますことをご理解いただき、ご準備をお願い申し上げます。

なお、導入検討を進めているシステムは、スマートフォンでも受講可能ですが、画面表示が小さいことや、契約内容（ギガ数制限）に影響を受けることを予めご承知おきください。

（※一部の通信会社では、既に 25 歳以下の方を対象として契約ギガ数を無料でアップする支援策を発表しているところも出てきておりますので、ご契約している携帯電話会社等にお問合せください。）

また、新聞報道によれば、文科省が遠隔講義支援策として、大学を通じてモバイルルーターを無償で配布（貸与）するとのことですが、本件については詳しい情報が入り次第、改めてご連絡させていただきます。

本学では、大学における教育は対面授業が教育効果上優れており、特に多職種連携を掲げている本学としては、学生及び教職員が学内で相互に交流することの重要性は十分に理解しているところでありますが、昨今の状況を鑑み、苦渋の決断となりましたことに、ご理解ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

以上